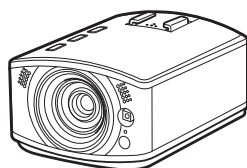
JVC

LYT2497-001A-M

ライブストリーミング カメラ

型名 **GV-LS1**

基本取扱説明書

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に、「安全上のご注意」（2 ページ）および「使用上のご注意」（4 ページ）を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

詳細取扱説明書

本製品には " 基本取扱説明書 "（本書）と " 詳細取扱説明書 " があります。
詳しい取り扱い方法は下記アドレスの " 詳細取扱説明書 " をご覧ください。
■ http://manual3.jvckenwood.com/c2n1/jp/index.html

もくじ

安全上のご注意

ご使用になる方やほかの人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと	禁止されていること	実行して欲しいこと
一般的注意 感電注意	禁止 分解禁止 ぬれ手禁止 水場での使用禁止	一般的指示

万一異常が発生したときは

- 煙が出ている、異臭がする
- 内部に水や物などが入った
- 落下などにより破損した
- 電源コードが痛んだ

バッテリーをはずす
電源プラグをコンセントから抜く
そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。
販売店に修理を依頼してください。
お客様による点検、整備、修理は危険です。

危険 「死亡、または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される」内容を示しています。

禁止

バッテリー・電池について、次のような誤った取り扱いはしない
- プラス（＋）とマイナス（－）のまちがい
- 金属物（ネックレス、ヘアピンなど）といっしょに携帯・保管する
- 分解、加工、加熱および水中もしくは火中に入れる
- 高温（60℃以上）になる場所に置く
- 落としたり、強い衝撃を与える

・誤った使いかたをすると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。万一、液漏れしたら、取り付け部をよくふいてください。
・液漏れしたバッテリー・電池は使わないでください。
・液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
・液が目に入ったときは、きれいな水でよく洗い、ただちに医師に相談してください。
・バッテリーを持ち運ぶときは、端子部に金属が触れないようにビニール袋に入れて保管してください。
・幼児の手の届くところには置かないでください。

禁止

変形や破損したバッテリーは、そのまま放置したり使用しないで処分する
・そのまま放置したり使用すると、液漏れ、発熱、発火、破裂などでけがや火災の原因となります。（バッテリーの処分方法については、「使用上のご注意」の「バッテリーの処分について」をご覧ください。）

・ご購入時は充電されていません。充電してお使いください。
・直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。

- **長期間使わないときは…**

① 30%程度充電された状態（）で保存してください。
② 半年に 1 度程度は、満充電→使い切るの操作をし、30%程度充電された状態（）で保存してください。

警告 「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

禁止

内部に物を入れない
・SD カードスロットなどから内部に物が入ると、火災や感電、故障の原因になります。

禁止

レンズを直射日光などに向けない
・集光により、内部部品が破損、過熱し、火事や故障の原因になります。

禁止

乗り物を運転中に使用しない
・交通事故の原因になります。

警告　「死亡、または重傷を負うことが想定される」内容を示しています。

分解・改造をしない
・ 火災や感電の原因になります。

付属の AC アダプター以外は使用しない
・ 火災や感電、故障の原因になります。

付属の AC アダプターを他の機器に使用しない
・ 火災や感電、故障の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込む
・ ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに差し込む
・ 本機に異常が発生したときに、ただちに電源プラグが抜けるようにしてください。

電源コードを傷つけない
・ 痛んだまま使用すると、火災や感電の原因になります。

コンセントやＡＣアダプター (電源 / ＤＣプラグ) に、ほこりや金属を付着させない
・ ショートや発熱により、火災や感電の原因になります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
・ 感電の原因になります。

雷がなったら、電源プラグには触らない
・ 感電の原因になります。

AC アダプターや機器を接続するときは、電源を切る
・ 電源を入れたまま接続すると、感電や故障の原因になります。

注意　「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容を示しています。

5 年に 1 度は内部の点検を販売店に相談する
・ 湿気の多くなる梅雨期のまえが効果的です。

病院内や飛行機内での使用は、病院、航空会社の指示に従う
・ 本機の電磁波が計器類に影響するおそれがあります。

三脚を確実に取り付ける
・ 落下などによるけがや故障を防ぐため、お使いの三脚の説明書をご覧になり、しっかりと取り付けてください。

移動するときは電源プラグや接続コード類をはずす
・ コードを傷つけると、火災や感電の原因になります。

使用しないときやお手入れをするときには、電源プラグやバッテリーをはずす
・ 電源が「切」でも機器に電気が流れています。電源プラグやバッテリーをはずしてください。感電の原因になります。

湿気や砂ぼこりの多いところ、湯気や油煙が直接あたるところでは、使用しない
・ 火災や感電、故障の原因になります。

熱源の近くでは、使用しない
・ 火災や故障の原因になります。

使用上のご注意

- **精密機械ですので、落下や振動・衝撃を与えないでください。また、使用しないときは電源をお切りください。**
- **長時間使用していると本機が多少熱くなることがありますが、故障ではありません。熱すぎると感じたときはご使用を中止してください。**
- **本機、バッテリーなどを、直射日光や火などの過度な熱にさらさないでください。**
  内部の電池やバッテリーは、高温になると、破裂することがあります。
- **撮影したデータはパソコンや DVD などに保存してください。**
  データが失われた際、弊社では一切の責任を負いかねますので、パソコンや DVD などに定期的に保存してください。3 ヵ月に 1 回程度は保存することをおすすめします。
- **本機やパソコンの機能によるファイルの削除、フォーマットでは本機の SD カードのデータは完全には消去されません。**
  SD カードを譲渡する際は市販のパソコン用データ消去ソフトを使って、データを完全に消去することをおすすめします。
  また、廃棄の際は金槌などで物理的に破壊することをおすすめします。
  これらの作業はお客様の責任において行ってください。
  万が一、個人データが漏洩した場合、当社は一切の責任を負いかねます。

バッテリーの処分について

バッテリーを処分する際は、充電式電池リサイクル協力店へお持ちください。
安全のため、端子部にセロハンテープなどを貼ってください。
お問い合わせ：一般社団法人 JBRC http://www.jbrc.net/hp/

Li-ion

美しい環境維持にあなたも一役。リサイクルに協力しましょう。
ご使用済みの電池は廃棄しないで、充電池式電池リサイクル協力店へご持参ください。

著作権について

・録画・撮影・録音したもの、付属のソフトウェアで編集したものは、個人として楽しむほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。特に音楽 CD を BGM とするムービーを編集する場合は、音楽 CD の複製と同様の制限が生じますのでご注意ください。
・鑑賞・興行・展示物など、個人として楽しむ目的でも撮影を制限している場合がありますので、ご注意ください。

イラスト・画面表示について

本書に描かれているイラスト・画面表示は、わかりやすくするために誇張・省略があります。また、改良のため予告なく変更されることがあります。

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

他社製品の登録商標と商標について

・AVCHD および AVCHD ロゴは、パナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。
・本機はドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。
・Dolby、ドルビーとダブル D 記号は、ドルビーラボラトリーズの商標です。
・Android および Google Play は、Google Inc. の商標および登録商標です。
・Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
・iPhone、AppStore は、米国およびその他の国で登録された米国 Apple.Inc. の商標です。
・Intel Core、Pentium、Celeron は、米国 Intel Corporation の商標または登録商標です。
・Wi-Fi、Wi-Fi ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED ロゴ、Wi-Fi CERTIFIED、WPA および WPA2 は、Wi-Fi Alliance の商標または登録商標です。
・その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、TM マークと ® マークを明記していません。

電波について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けています（または、受けた部品を使用しています）。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。

- **分解 / 改造すること**

本機は 2.4GHz 帯の周波数帯を使用しますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。ほかの無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

使用上のご注意

本機の使用周波数帯（2.4GHz）では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、当社カスタマーサポートセンターにご連絡頂き、混信回避の処置等についてご相談ください。
3. その他、本機から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して、有害な電波干渉の事例が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときは、当社カスタマーサポートセンターへお問い合わせください。

- **製品に表示している周波数表示の意味は以下のとおりです。**

2.4 DS/OF 4

2.4：2.4GHz 帯を使用する無線機器です。
DS/OF：変調方式が DS-SS、OFDM であることを示します。
4：電波与干渉距離は 40 m です。
■■■：全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能です。

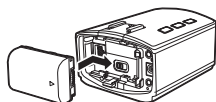
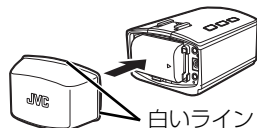
防滴性能について

以下の内容を確認いただき、正しくお使いください。
お客様の誤った使用方法が原因で故障した場合は保証対象外となります。
本機は多少の雨や雪、水しぶきのかかる場所でも使用できる防滴機構になっており、JIS 防水保護等級 3 級 (JIS IPX3) 相当の防滴性能を備えています。
防滴仕様ですが、防水、防塵タイプではありませんので、以下の点にご注意ください。

・直接水をかけないようにする。
・側面や底面から水がかからないようにする。
・温泉の湯や 40℃以上のお湯がかからないようにする。
・水中では使用しない。

ご使用いただくためには、バッテリー（別売）を取り付ける必要があります。

● **ご使用前に**

1　バッテリー（別売）を取り付ける

2　リアカバーをしっかり取り付ける

・４方向の側面にある白いラインが見えなくなるまで、確実に取り付けてください。
・取り付け部分にキズや異物（髪の毛、糸くず、砂、ホコリ、水分など）の付着がないことを確認してください。
・取り付け部分にキズがある場合は使用せず、当社のサービス窓口にご相談ください。

注意

・水がついた状態ではリアカバーは絶対にはずさないでください。
・リアカバーを取り付けないと防滴性能を得られません。

● **ご使用後は**

・乾いた柔らかい布で水滴をよくふき取り、太陽光のあたらない風通しのよい場所で乾かしてください。
・マイク付近に水が残っていることがありますので、下向きにするなどして、水を取り除いてください。
・砂などがついたまま拭くとキズがつきます。落としてから拭き取ってください。
・薬品や石鹸、中性洗剤、アルコールなどを使っての洗浄は行わないでください。
・塩水が付かないようにご注意ください。付いてしまったときは湿らせた柔らかい布でふき取ってください。

注意

・ドライヤーなどの高温で乾燥させないでください。防滴性能が劣化します。
・寒冷地での低温下や、40℃以上の高温 (太陽光下や炎天下の車内、暖房機の近くなど）に放置しないでください。防滴性能が劣化します。
・水滴がついた状態でリアカバーをはずしたり、ケーブル類を接続しないでください。
・水の浸水によってデータが損失した場合、弊社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
・防滴性能を保つために１年に１回は防滴パーツの交換をおすすめします。当社のサービス窓口にご相談ください。（有料）

付属品を確かめる

※ 1：AC コードを取り付けてお使いください。
※ 2：通常時は使用する必要はありません。防滴性能が必要な場合のみ取り付けてください。

- **SD カードは別売です。**
  次の SD カードで動作を確認しています。

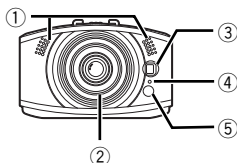
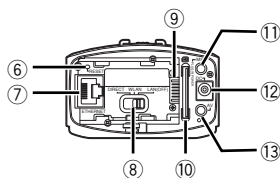
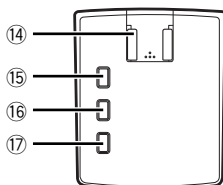
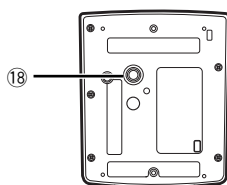
メーカー名	パナソニック（Panasonic） 東芝（TOSHIBA） サンディスク（SanDisk）
動画	Class 4 以上対応の SD カード（2 GB） Class 4 以上対応の SDHC カード（4 GB ～ 32 GB） Class 4 以上対応の SDXC カード（48 GB ～ 64 GB） （画質 "UXP" で撮影するときは、Class 6 以上の使用をおすすめします。）

- 上記以外の SD カードでは、正しく記録できなかったり、データが消えたりすることがあります。
- すべての SD カードの動作を保証するものではありません。SD カードの仕様変更などにより使用できない場合があります。
- SD カードの端子部をさわらないでください。データが消えることがあります。

- **海外で AC アダプターを使うときは、訪問国や地域に合った市販の変換プラグをご用意ください。**

各部のなまえとはたらき

● カメラ本体

< 前面 >

< 背面 >

< 上面 >

< 下面 >

① **内蔵マイク**：外部マイクを接続していないときは、ここからの音声を配信／録画します。

② **レンズ**：直接さわらないでください。

③ **LED ライト**：暗い場所で照明として使用します。

④ **インフォメーションランプ**：撮影中を示すときなどに点灯させることができます。

⑤ **カメラセンサー**：自動でホワイトバランスを調整するためのセンサーです。

⑥ **リセットボタン**：ネットワーク設定をリセットするときに、AC アダプターを接続した状態で、クリップの先などで長押しします。

⑦ **LAN 端子**：LAN ケーブルでパソコンまたはルーターに接続します。

⑧ **ネットワークモードスイッチ**：接続方法に応じて切り替えます。

⑨ **バッテリー端子**：別売のバッテリーを接続します。（BN-VG114、BN-VG121、BN-VG138）
詳細は「詳細取扱説明書」をご覧ください。

⑩ **SD カードスロット**：使用できるカードについては、7 ページをご覧ください。

⑪ **マイク端子**：外部マイクを接続します。

⑫ **DC 電源入力端子**：付属の AC アダプターを接続します。

⑬ **AV 出力端子**：別売の AV コードを接続します。

⑭ **アクセサリーシュー**：カメラ用器具などを装着します。

⑮ **撮影ボタン**：録画を開始するときに押します。もう一度押すと停止します。

⑯ **「WPS」ボタン**：WPS 方式ではじめて無線（Wi-Fi）接続するときに長押しします。

⑰ **「POWER」ボタン**：電源を入れるときに長押しします。もう一度長押しすると切れます。

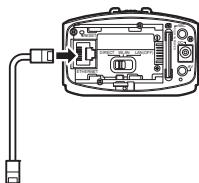
⑱ **三脚取り付け穴**：別売の三脚を取り付けます。

ご使用前の準備

パソコンに接続する

本機の設定を行うため、最初に本機とパソコンとを接続します。

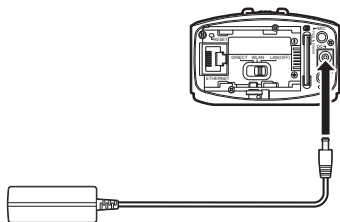
必要動作環境
ブラウザ：Internet Explorer 9 以降

1 **本機に付属の LAN ケーブルを取り付ける**

2 **本機とパソコンを LAN ケーブルで接続する**

3 **ネットワークモードスイッチを「LAN（OFF）」に切り替える**

・ネットワークモードスイッチが [DIRECT] または [WLAN] に設定されている場合は、LAN 端子は使用できません。
・電源が入っているときにネットワークモードスイッチを切り替えても、設定は変更されません。

AC アダプターを接続する

DC 電源入力端子に、付属の AC アダプターを接続します。

用途に合わせてカメラを設定する

使用シーンに合わせて、配信／録画する動画形式などを指定します。設定はブラウザ上で行います。

管理者としてログインする

1 本機の電源が入っていない場合は、「POWER」ボタンを長押しして電源を入れる

撮影ボタンが点滅をはじめます。点滅から消灯に変わるまでしばらくお待ちください。

2 設定用パソコンのネットワーク設定を次のとおりに設定する

- **IP アドレス**：192.168.1.2 ～ 192.168.1.254 の 192.168.1.100 以外（例）192.168.1.23
- **サブネットマスク**：255.255.255.0

本機の動作確認と設定の完了後、お使いのパソコンの設定を元に戻すために、設定を変更する前に現在の設定をメモしておいてください。

3 Internet Explorer を立ち上げ、アドレスバーに「http://192.168.1.100:8000」と入力する

4 管理者のユーザー名、パスワードを入力する

初期設定はユーザー名「root」、パスワード「password」です。
ログインに成功すると、設定画面が表示されます。

設定を変更する

画面左コラムの「ネットワーク」「カメラ」「管理」の項目を選び、設定を変更します。各項目の左の「+」をクリックすると、サブカテゴリが表示されます。

● **「ネットワーク」**

・有線ネットワーク
有線接続する際の設定です。

・無線ネットワーク
無線接続する際の設定です。

・モニタリング設定
ネット経由で接続する際の設定です。

・ストリーム設定
配信／録画する動画形式の設定です。

● **「カメラ」**

・カメラ
カメラの動作の設定です。

● **「管理」**

・共通設定
管理者パスワードの変更や時刻設定を行います。

・メディアの管理
SD カードをフォーマットします。

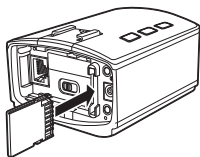
・カメラの電源を切る
カメラの電源を切ります。
※ブラウザから電源を入れることはできません。

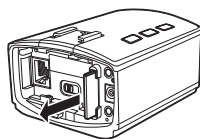
各設定項目について詳しくは、詳細取扱説明書をご覧ください。

機器の取り付け／取り外し

SD カードを入れる／取り出す

SD カード（別売）を入れると、撮影データを保存することができます。

● 入れる

端子側を右に向けて、まっすぐ差し込みます。

● 取り出す

SD カードを一度押し込んでから、まっすぐ引き抜きます。

・SD カードの抜き差しは、本体の電源を切った状態で行ってください。
・SD カードのライトプロテクトスイッチが LOCK（書き込み禁止）になっていないか確認してください。
・カードによっては、本機でのフォーマットが必要になる場合があります。操作方法は「詳細取扱説明書」をご覧ください。

カメラを使う

ブラウザからみる

1　Internet Explorer を立ち上げ、アドレスバーに「http://192.168.1.100:80」と入力する

2　管理者のユーザー名、パスワードを入力する

初期設定はユーザー名「root」、パスワード「password」です。

・ネット回線を通じて動画をみるには、「モニタリング設定」（10 ページ）が必要です。弊社の DDNS サービスのユーザー名とパスワードを入力すれば、簡単にアクセスできます。
DDNS サービスのアカウントを取得するには、弊社ホームページ
https://dd3.jvckenwood.com/user/
をご覧ください。

＜ブラウザの表示例＞

① **タブ**：表示内容を切り替えます。（モニター：カメラの映像とコントロールパネル、ファイル：SD カード内の画像、ステータス：メッセージ履歴）
② **コントロールパネル**：カメラ、電子パンチルトを操作します。
③ **メッセージバー**：エラーメッセージなどが表示されます。
④ **ログアウト**：ログアウトするときにクリックします。
⑤ **ステータス**：バッテリー残量など現在の状況を表示します。
⑥ **ストリーム設定**：選択中のストリームが表示されます。

付属ソフトをインストールする

「JVC CAM Control」を使うと、複数のカメラをコントロールしたり、アングルを切り替えたりできます。

1　付属のソフトウェア CD-ROM をパソコンの DVD ドライブまたは CD ドライブに挿入する

2　自動再生画面で「JVC_CAM_Control_1.0.0.0 (JVC_CAM_Control_1.0.0.0.exe)」をクリックする

・自動再生画面が表示されないときは、CD-ROM 内の「JVC_CAM_Control_1.0.0.0 (JVC_CAM_Control_1.0.0.0.exe)」アイコンをダブルクリックしてください。
・以降、画面の指示に従って操作してください。
・ユーザーアカウント制御画面が表示されたときは、「はい」をクリックしてください。
・インストールが完了すると、デスクトップにアイコンが２つ表示されます。

映像をストリーム配信する

付属の「カメラドライバー」をインストールすると、本機をWebカメラのように使うことができます。Ustream Producer（http://www.ustream.tv/producer）などのWebカメラ用の配信ソフトや配信サイトと組み合わせれば、本機の映像をストリーム配信できます。
「カメラドライバー」は、「JVC CAM Control」と同時にインストールされます。

携帯端末用アプリケーションをインストールする

ピンチ操作、ドラッグ操作など、スマートフォン／タブレット端末のタッチパネルを使ってカメラを直感的に操作できます。

1 **お使いの環境に合ったソフトをダウンロードする**
   - スマートフォン（Android OS 2.3 ～）
     Google Play Storeから「JVC CAM Control Single」をダウンロード
   - Androidタブレット（Android OS 2.3 ～、画面サイズ7インチ以上、解像度1024 x 600以上）
     Google Play Storeから「JVC CAM Control Multi」をダウンロード
   - iPhone/iPod touch/iPad（iOS 5.1.1 ～）
     App storeから「JVC CAM Control」をダウンロード

2 **画面の指示に従ってインストールを完了する**

仕様

カメラ本体			
電源		AC アダプター使用時：DC 5 V、バッテリー使用時：DC 3.6 V	
消費電力		4.2 W、定格消費電流：2 A	
外形寸法（mm）		73 x 48 x 90（ 幅×高さ×奥行き）	
質量		約 179 g（本体のみ）	
動作環境		許容動作温度：0℃ ～ 40℃、許容保存温度：－ 20℃ ～ 50℃、許容相対湿度：35 % ～ 80 %	
映像素子		1/2.3 型 1240 万画素	
撮像エリア		829 万～ 51 万画素（手ぶれ補正：切）	
レンズ		F2.8 f = 3.8 mm 35 mm カメラ換算：24.0 mm	
ズーム倍率		デジタルズーム：～ 4 倍	
動画記録方式		AVCHD 規格準拠、映像：AVC/H.264、音声：Dolby Digital (2ch)	
記録メディア		SD/SDHC/SDXC カード（市販）	
ネットワーク規格		有線：10BASE-T/100BASE-TX 、無線：IEEE 802.11b/g/n 2.4GHz 帯のみ	
時計用電池		二次電池	
ストリーム出力形式			
		ストリーム 1	**ストリーム 2**
形式 1	映像	JPEG (640x360)	なし
	音声	LPCM 16 kHz 16 bit 1 ch	
形式 2	システム	MPEG-2 TS	—
	映像	H.264 Main Profile (720x480)	JPEG (640x360)
	音声	AAC 48 kHz 16 bit 2 ch	LPCM 16 kHz 16 bit 1 ch
形式 3	システム	MPEG-2 TS	—
	映像	H.264 High Profile (1920x1080)	JPEG (640x360)
	音声	AAC 48 kHz 16 bit 2 ch	LPCM 16 kHz 16 bit 1 ch
AC アダプター（UIA312-0520）			
電源		AC 100 V – 240 V、50 Hz/60 Hz	
出力		DC 5 V、2 A	
許容動作温度		0℃ ～ 40℃（充電時は 10℃ ～ 35℃）	
外形寸法（mm）		50 x 27 x 69（ 幅×高さ×奥行き、コードと AC プラグを含まず）	
質量		約 135 g	

- **仕様および外観は、改良のため予告なく変更されることがあります。**

保証とアフターサービス

修理を依頼される場合（持込修理）

詳細取扱説明書の「困ったときは」にしたがって、まずはご確認ください。ご確認後、なお異常があるときは、電源を切り、必ずバッテリーと AC アダプターを取りはずしてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡いただきたい内容

1. 品名：ライブストリーミングカメラ
2. 型名：表紙参照
3. お買い上げ年・月・日
4. 故障の状況
5. ご住所・お名前・電話番号

■ 保証期間中は

保証書の規定にしたがって販売店にて修理させていただきます。

■ 保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

保証書（別添付）

必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめの上、販売店からお受け取りください。保証期間は、お買い上げ日から 1 年間です。
保証書は大切に保管してください。

性能部品の保有期間

当社は性能部品を製造打ち切り後、8 年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱い

株式会社 JVC ケンウッドおよびその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせは、ご相談された窓口にご連絡ください。

免責事項

- 本機や付属品、SD カードの万一の不具合により、正常に録画や録音、再生ができない場合、内容の補償についてはご容赦ください。
- 商品の不具合によるものも含め、いったん消失した記録内容（データ）の修復などはできません。あらかじめご了承ください。
- 万一、データが消失してしまった場合でも、当社はその責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 品質向上を目的として、交換した不良の記録媒体を解析させていただく場合があります。そのため、返却できないことがあります。

■ 製品についてお困りのことがありましたら・・・

ホームページ情報

製品に関する Q&A、メールによる問い合わせなどは
ビデオカメラサポート情報
http://www3.jvckenwood.com/dvmain/support/

JVC CAM Control（for Windows/for iOS）のご相談

ホームページ
http://loilo.tv/product/32

取扱い方法などのご相談

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

アフターサービスのご相談

お買い上げの販売店、または JVC ケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87
2011 年 4 月から名称および電話番号が変更になりました。

月曜～金曜　9:30 ～ 18:00
土曜　9:30 ～ 12:00、13:00 ～ 17:30
・日曜祝日、弊社休業日を除く
・電話番号および受付時間が変更になる場合があります。

● 電話番号を良くお確かめの上、おかけ間違いのないようご注意ください。
● 携帯電話・PHS・一部の IP 電話などからは 045-450-8950

・ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、P.15 をご覧ください。

ユーザー登録
のおすすめ

製品のサポート情報、イベント情報等の提供サービスなどをご利用いただけます。
http://www3.jvckenwood.com/reg/

株式会社 JVC ケンウッド
〒 221-0022　神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

● 本書の内容は 2012 年 8 月現在のものです。内容は予告なく変更することがあります。最新の情報はホームページをご覧ください。

C2N　0912HO-MW-VM